

施設等 阪南市子ども文庫連絡会

計画P7

後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または自由に記述 両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が〇した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
③	地域への働きかけ	尾崎公民館 (阪子連主催)	9月19日	正置友子氏講演会	38名参加。絵本研究家の正置先生から、「子どもたちと絵本をよむこと～未来に生きる子どもたちへのバトンタッチ～」のテーマで絵本～人権問題を考える視点を学び、今、おとなが子どもたちのためにできることは何か、語っていただいた。	実施できた	資料の絵本訳100冊を使った、充実した学習会だった。
③	地域への働きかけ	いずみ文庫	毎週水曜日3:00 ～5:00		特別の事業は実施していないが、地域サロンを文庫のある住民センターで開いているので、年配の人が、本を借りていくことがある。		文庫へ来る子どもたちは少ないが、何とか毎週開いている。
③	地域への働きかけ	あたご文庫	毎週水曜日1:30 ～2:00	英語であそぼう	講師をよんで、英語のわらべうたや遊び、日本語と英語の本を読む。幼稚園児10人、母親と一緒に参加。	実施できた	毎回盛況。気軽に文庫へ来てもらうきっかけになる。
③	地域への働きかけ	つくし文庫	毎月第2、4土曜日	季節の行事	ひなまつり、七夕、ハロウィーン、クリスマスにちなんだ本の読み聞かせや工作。	実施できた	参加者多数で、毎回盛況。
③	地域への働きかけ	つくし文庫	不定期	保育士や保健師をよんで、お話やゲーム。	子育て支援センターから保育士による集団ゲーム、ゲーム本の紹介。下荘校区福祉のすくすく塾との協働で、保健師から、赤ちゃん誕生の本や兄弟姉妹の本の紹介。		乳幼児親子の参加がいつも多い。
③	地域への働きかけ	つくし文庫	不定期	地域グループをよんでマジックと紙芝居実演。	マジックのグループによる実演とマジックの本紹介。紙芝居サークル「花菜」による紙芝居実演。他にBig Bookとパネルシアターも。		親子で楽しんでいた。
③	地域への働きかけ	つくし文庫	定期	下荘小、保育園、ちびっこホームへ出前文庫。	小学校1、2年生クラス、年2回。保育所5才児毎月1回、4才児年3回。ちびっこホーム年7回。読み聞かせ、ストーリーテリング、ちびっこホームでは、紙芝居も実演する。		出前をすることで、文庫に来てくれる子どもたちが増えた。

③	地域への働きかけ	どんぐり文庫	毎週水曜日3:00 ~5:00		本を借りた後、自由に遊んでいいと呼びかけたところ、3歳から小学校高学年の男の子たちが多く来るようになった。ゲームをしている子も最後はレスリング等をしてあそんでいる。試験休みに中学生が来ることもある。		元気に遊んでくれるのはうれしいが、怪我をしないように気を配っている。
③	地域への働きかけ	めだか文庫	クリスマス	季節の行事	クリスマスアドベントカレンダーめぐり、色紙で生木のツリーの飾り作り。		こどもたちが喜んで作っていた。
③	地域への働きかけ	はあとり幼稚園	2月27日	読み聞かせ	めだか文庫が幼稚園へ出向いて、年少組対象に読み聞かせをした。		みんな喜んで聞いてくれている。
④	地域の他団体や図書館との連携	サラダホール練習室B(おはなしの会)	1月26日	おはなしサラダ	おはなしの会が毎年1月第4月曜日に開催する会員の発表会。会員全員がストーリーテリング。		会員の勉強。会員でない人たちも多数聞きに来る。
④	地域の他団体や図書館との連携	サラダホール練習室B(おはなしの会)	2月24日	近藤幸子氏特別講座	おはなしの会が講師を呼んで、ストーリーテリングの勉強会。	参加人数も多く、好評を博した	
④	地域の他団体や図書館との連携	市内公立幼稚園、小学校	年間通じて	読みきかせ	年間の活動として、おはなしの会会員が市内の全公立幼稚園と小学校へ出向き、読み聞かせをする。		子どもたちが本に親しむきっかけになっている。

施設等 子どもNPOはらっぱ

計画P7

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または自由に記述 両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が〇〇した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
①	原作のある作品を鑑賞し、読書への興味を引き出す	サラダホール 他	6月22日、11月24日、2月11日	鑑賞事業	年間鑑賞作品7作品中、原作のある作品を3作品鑑賞しました。それぞれ、事前に、原作を紹介するなどの取り組みを行った。	参加人数も多く、好評を博した	原作や関連作品の企画に対して、図書館と年間計画を共有したい
②	子育て中の親子に、楽しい絵本を紹介する	福島住民センター・桃の木台各住民センター・あたごプラザ	年間を通	出前カンガルーぼけっと、プチももっこ、まいっこ	毎回4～5冊の絵本の読み聞かせ(毎回6～25組の親子が参加)	周知徹底を図ることができた	地域の子育て世代のコミュニケーションの場なので、読み聞かせしにくい状況の場合もある
③	子育て中の親子に、いつでも絵本に触れる機会を提供	リトル☆はらっぱ	毎月月火木金の10時～3時		絵本のコーナーがあり、自由に見たり読んだりしている	実施できた	
④	子育て中の親子に、楽しい絵本を紹介し、季節の工作で感性を育てる	リトル☆はらっぱ	年間を通して、月1回	絵本と工作	毎回4～5冊の絵本の読み聞かせと季節の工作(毎回4～15組の親子が参加)	周知徹底を図ることができた	毎月のお知らせに載っているのでも、楽しみに参加される方が増えている
⑤	子どもたちの体験活動として、野外活動、伝統遊びを取り入れている	小学校体育館、幼稚園遊戯室、桜の園、市外施設等	年間計画通り実施	子どもの体験事業	小学校校区別、年齢別、親子で、等年間30以上の事業を行っている。参加人数はのべ約1800名	参加人数も多く、好評を博した	
⑥	家庭読書の日の周知	広報紙に掲載	毎月1回発行	「0123と456」編集・発行	毎月の情報として、「23日は家庭読書の日」を掲載	実施できた	

施設等 はんなん子育てネットワーク

計画P7~8

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または自由に記述 両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が〇〇した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
①	人の絆づくり、読書の場の環境づくり	西鳥取公民館	年8回	キティママ	わらべうたやリトミックを通じて話を聞く力を身につける。親子で遊ぶ楽しさを感じる。(参加延べ30名)	参加人数が少なかった	親子での遊びを知っていただくきっかけ作りができた。
①	人の絆づくり、読書の場の環境づくり	西鳥取公民館	年10回	さくらんぼ	おやこ体操。運営に参加するおやこでおこなうなっている。おやこで遊ぶ楽しさを知り、又異年齢児との交流を持つことで様々な経験を親子ともに広げる。(参加者延べ426名。回平均42名。)	参加人数も多く、好評を博した	運営の継続につき、次の者への継承は難しい。
①	人の絆づくり、読書の場の環境づくり	西鳥取公民館	月1回11回 実施	たまひよっち	大人のおしゃべりを中心に、同じ立場の者同士で子育ての情報交換や日頃の思いを話す。(延べ220名。回平均22名)⇒同じ年齢の子を持つ親同士のつながりのきっかけをつくる。	参加人数も多く、好評を博した	行政の行事に参加後誘い合っでの参加もある。
①	人の絆づくり、読書の場の環境づくり	西鳥取公民館	リトミック 月1回11 回実施。 伝承遊び 5回。	でんでんむし	リトミックあそびを中心に、親子でのふれあいの中、親子間の信頼感や他者とのコミュニケーションの場として開催。(延べ464名。平均42名。) 伝承遊び: たなばた・豆まき・ひなまつり等	参加人数も多く、好評を博した	・コミュニケーションの広がりか回を重ねるごとに見受けられる。 ・伝承では普段より多くの参加がある。
①	人の絆づくり、読書の場の環境づくり	西鳥取公民館	不定期。6 回実施。	わっくわっくはんなん	学童期の親を中心にした集まり。学年ごとの集まりの中、家での過ごし方など話題にあがる。(延べ43名参加)	周知徹底を図ることができた	子どもの学年が合うことでの会話も深くなる。すっきりしたと言われる。
①	人の絆づくり、読書の場の環境づくり	西鳥取公民館	8回実施。 (学年別6 回。親子 遊び2回)	つくしんぼ	学年別親の会。(主に小学生を持つ親)各年齢の集まりでは共通の思いを感じることも多い。⇒話題提供: 自分たちの子どもの頃。自分たちの親のこと。我が子の気になるところ。(参加者延べ82名)	周知徹底を図ることができた	学年別にしたことでの会話への深さが窺える。親子遊びでは大変喜ばれた。

施設等 保健センター

計画P9

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または自由に記述 両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が〇した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
①	初めて親になる人に絵本の大切さを推進	阪南市立保健センター	6/29 10/26 2/22	Welcome! 赤ちゃん	6/29:7組(夫婦)14人 10/26:7組(夫婦)14人 2/22:11組(夫婦)22人	実施できた	
②	乳児家庭全戸訪問事業で図書館利用のPR	乳児自宅	通年	こんにちは赤ちゃん訪問事業	350人	実施できた	
③	ブックスタート事業の推進	阪南市立保健センター	年間12回	ブックスタート事業	350人	実施できた	
④	赤ちゃん相談時に絵本の読み聞かせを実施	阪南市立保健センター	H26.7.1 H26.9.2 H26.12.2	赤ちゃん相談日における絵本の読み聞かせ	参加者数 H26.7.1:子ども20人、大人19人 H26.9.2:子ども24人、大人20人 H26.12.2:子ども9人、大人9人	実施できた	
⑤	地域子育て支援事業における絵本の推進	住民センター	通年	地域子育て支援事業	年間4回、参加者数子ども21人、大人16人	実施できた	
⑥	地域子育て支援事業における図書館との連携	住民センター	通年	地域子育て支援事業	地域子育て支援事業や保健センター事業において図書館の大型絵本や紙芝居等を借用し図書館との連携を図っています。	実施できた	
⑦	絵本は子どもの言葉、心を育てる事を伝える	阪南市立保健センター	通年	保健師のかかわり	保健センター事業や家庭訪問等で保健師が子どもの言葉の発達や想像力を養うためには絵本が大切であることを伝える。	実施できた	
⑧	家庭読書の日を伝える	阪南市立保健センター	通年	家庭読書日の啓発	保健センターのロビーに啓発ポスターを掲示	実施できた	

施設等 子育て総合支援センター

↓“今後の取り組み”の番号

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が〇〇した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						施設等	↓自由記述
①	保護者や乳幼児が絵本に興味をもてるような取り組み	子育て総合支援センター その他の事業開催場所	事業開催日	親子教室「ちっちこっこくらぶ」 親子教室「ちっちこっこベビー」 おとうさんとあそぼう にこにこルーム「ふれあいタイム」 校区子育てサロン(出前保育)	■親子で遊びを通しての交流事業 親子教室(くらぶ25組×5箇所=125組×全10回) (ベビー10組×2箇所=20組×全30回) おとうさんとあそぼう(年4回開催 各回平均10組参加) にこにこルーム(月1回 第1金曜日 各回平均10組参加) 校区子育てサロン(地域へ出前保育):年6回	実施できた	対象年齢や季節に応じた絵本の提供した。
②	地域の読書ボランティアと協力	子育て総合支援センター	月1回	子育ておしゃべりサロン	■地域のボランティア、西鳥取絵本の会「ウエスト・バード」が事業協力、開催時間中に絵本の読み聞かせ・わらべうたなどを提供 毎月1回開催(0~1歳児の子どもとその保護者対象)月平均12組	参加人数も多く、好評を博した	毎年参加者が増加、時間中の読み聞かせやわらべうたなどを楽しみに参加
③	子育て講座に絵本に視点をむけたもの	子育て総合支援センター			■つくし文庫の方に絵本講座を依頼(絵本の大切さについて講義、よみきかせ実技など) 16組参加 ■西鳥取絵本の会「ウエストバード」と共催で絵本講座を開催予定(2/17・3/16)	実施できた	絵本の専門家による講座であり、保護者がおすすめの絵本をたずねたりするなど、より一層関心が持てた
⑤	「おやこであそぼうカレンダー」啓発	子育て総合支援センター	通年	「おやこであそぼうカレンダー」配布	「おやこであそぼうカレンダー」に家庭読書の日を掲載、また図書館事業や地域文庫の情報も掲載し、市内の各機関に配布及びHP上に掲載 その他、家庭読書ポスターを親子が集う室内に掲示	実施できた	「おやこであそぼうカレンダー」は、子育て家庭への周知率が高いので、今後も継続して啓発していく

施設等 公立保育所

計画P10~11

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または自由に記述 両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が〇〇した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
① ⑤	絵本の読み聞かせ	各保育所	通年	絵本の 読み聞かせ	毎月1回図書館で年齢、季節に合った絵本や紙芝居を借りてきたり、保育所内にある絵本や紙芝居を読み聞かせしている	実施できた	
②	おすすめ絵本の紹介	尾崎保育所	通年	おすすめ絵本の 紹介	玄関そばの本棚の上におすすめ絵本のコーナーを作り、ベンチを置き保護者と一緒に見られるようにしている	実施できた	
③	図書館見学	図書館	(尾)5/20 (下)12/15 (石)1/19	図書館見学	(尾)4歳児29名、5歳児35名 (下)5歳児36名 (石)5歳児28名 図書館を訪れ、図書館の役割や使い方など教えてもらう 各年齢に合った絵本の読み聞かせをしてもらう 5歳児は1人1冊貸し出ししてもらう	実施できた	
④	おはなしの会	尾崎保育所 石田保育所	(尾)6/10 10/3 (石)6/20 10/24	おはなしの会	(尾)4歳児29名、5歳児35名 (石)4歳児29名、5歳児28名 おはなしの会の方が来られて各年齢に合った絵本の読み聞かせと素話をさせていただく	実施できた	
④	こども文庫	下荘保育所	毎月1回	つくし文庫	つくし文庫の方が来られて5歳児(36名)を対象に発達や季節に合った内容の読み聞かせをしていただく	実施できた	
⑥	月刊絵本の購入(私費)	各保育所	通年	月刊絵本	年齢別に購入した月刊絵本を保育に活用し、また毎月持ち帰り家庭での読み聞かせのきっかけ作りをしている	実施できた	

⑦ ⑩	絵本に触れる	各保育所	通年	絵本に触れる	事務所前や各保育所に絵本コーナーを常設している	実施できた	
⑪	園庭開放で読み聞かせ	各保育所	各所 園庭 開放日	園庭開放での 読み聞かせ	年齢に合った絵本を紹介し、読み聞かせをする	実施できた	
⑫ ⑮ ⑯	保護者へのアピール	各保育所	毎月23日	読書の日 の奨励	(石)読書の日にはポスターを貼り出し、保護者に知らせたり遊びのきっかけとなった絵本を紹介する (尾)読書の日にはクラスボードでおすすめの絵本を紹介し読んだ時の子どもの様子などを伝え絵本と一緒に見ることで楽しさを感じてもらう (下)読書の日を啓発し、購入した本を持ち帰って家庭で読んでもらうことで親子の触れ合いの時間作ってもらう(1~5歳児)	実施できた	

施設等 私立保育園・認定こども園

計画P10~11

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または自由に記述 両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が〇〇した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
⑤	絵本の読み聞かせ	ワンワン保育園	通年	絵本の読み聞かせの習慣	3時より保育士の絵本の読み聞かせ 毎週1回絵本を貸出し	実施できた	
①	絵本、紙芝居等の読み聞かせ	しいの実保育園	通年	絵本、紙芝居等の読み聞かせ	小さいクラスでは、言葉の繰り返しにより言葉が出たり笑顔になった	実施できた	
⑤	絵本の読み聞かせ	しいの実保育園	通年	絵本の読み聞かせ	全クラス、1日3回担任より話しを聞く機会を作っている	実施できた	
⑦	子どもが身近に本と接することのできる環境づくり	アルン西鳥取夢学舎	通年	本棚の設置	保護者会の役員・委員の皆様のご協力の下、バザーの売上金等の補助も受け、玄関(階段下)に本棚を設置し、保育中、お迎えの時間等に保護者の方々に絵本に触れていただく機会が多くなりました。	実施できた	
⑧	保育士の研修	アルン西鳥取夢学舎	毎月1回	合同勉強会	絵本セラピーの先生に、月1回、園に来ていただき、職員研修を開催し、職員が参加しています。	実施できた	
⑪	保育所や園庭解放の保護者への絵本紹介	アルン西鳥取夢学舎	通年	園庭開放	園庭開放の合間に、玄関に設置した本棚を利用し、絵本にたくさん触れていただきたと思っています。	もっと実施回数を増やすべきだった	園庭での遊びが多く、なかなか園内での活動ができなかった

施設等 公立幼稚園

計画P11~12

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または自由に記述 両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が〇〇した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
①	園児にとって魅力的で楽しい本とのであい	朝日幼稚園	通年		・園児が手に取りやすく、また読んでみたい絵本がすぐに探せるように、アイウエオ順及びジャンル別に分類して置いている。また、玄関前にも「今月の絵本」を配置し、保護者や来園者にも興味をひくよう設置している。	実施できた	
①	園児にとって魅力的で楽しい本とのであい	尾崎幼稚園	通年		・絵本室には落ち着いて絵本を見ることが出来るような机・椅子を常設している。子どもたちの、探したい本がすぐにわかるように絵本、図鑑等に分類して配置している。保育室でも絵本コーナーをつくるなど絵本に親しむ環境づくりもしている。	実施できた	
①	園児にとって魅力的で楽しい本とのであい	はあとり幼稚園	通年		・目に付きやすい場所で、表紙が見えるように掲示する。	実施できた	・今まで絵本にあまり興味がなかった子どもも、担任が読んだ本をきっかけに自分で手にとって読むようになった
①	園児にとって魅力的で楽しい本とのであい	まい幼稚園 玄関広場や 絵本コーナー	通年		・季節や興味のあることに配慮し、子どもたちの目に触れやすい場所に本を置くようにしている。また、興味を引きそうなページをカラーコピーして掲示することで、多くの園児の目に触れるように工夫している。	参加人数も多く、好評を博した	・興味のある子どもの参加率が高かったが、新たな子どもにも興味をもってもらえるよう工夫を重ねていきたい。
②	保育室での絵本の選定	全園	通年		・読み聞かせてもらった絵本を繰り返し見ることが出来るように絵本のコーナーに並べたり、シリーズ物などは関連する絵本の紹介をして展示する等、興味・関心をもてる工夫を施している。 ・季節や、園行事、クラスでの興味をもっていることに関する絵本などを選定して置いている。 ・月毎、季節毎で本の選定をし、掲示する本を入れ替える。 ・それぞれの年齢や生活に適した本やクラスの実情に合った絵本を取り入れるようにしている。	周知徹底を図ることができた	・手に取りやすい環境で興味をもって本に触れることができた。 ・図鑑を見て名前を調べたり、劇遊びのイメージが広がり共有することができた。
③	図書館団体貸出しの利用 新刊・既刊図書の購入	全園	通年		・新刊案内情報を入手し、随時、新刊図書や園児に読ませたい絵本を購入している。 ・子どもたちのニーズに応じた本を選択し、既刊図書からも検討購入するようにしている。	実施できた	・予算に応じたの購入になるので購入できない場合もあるので、図書館貸出しを利用する機会も多かった。

③	図書館団体貸出しの利用 新刊・既刊図書を購入	尾崎幼稚園		阪南市立図書館	・毎月図書館に出向き団体貸出しの利用や読み聞かせをしてもらう。 ・学期ごとに100冊の本を借りている。	実施できた	
③	図書館団体貸出しの利用 新刊・既刊図書を購入	まい幼稚園	学期毎	阪南市立図書館	・園にはない本や紙芝居などを借りるようにしている。 ・季節・行事を考慮した絵本を選び、学期ごとに150冊借りている。	実施できた	
④	日常的な読み聞かせ	全園	通年		・毎日、絵本や紙芝居など、季節に応じたものを選択し、読み聞かせをおこなっている。	参加人数も多く、好評を博した	日々、お話に触れることで、子どもたちの遊びの世界も広がっていきと考えている。
⑤	保護者やボランティアによる絵本の読み聞かせ	全園		阪南市おはなしの会	“お話の会”による読み聞かせの実施。 ・朝日幼稚園(1学期、2学期に1回ずつ) ・尾崎幼稚園(学期毎に1回) ・はあとり幼稚園(学期毎に1回) ・まい幼稚園(1学期、2学期に1回ずつ)	実施できた	絵本や他の視聴覚教材でのお話を楽しめた。
⑤ ・ その他	保護者やボランティアによる絵本の読み聞かせ 人形劇鑑賞	はあとり幼稚園	学期毎に1回	はあとり幼稚園絵本サークル 舞小学校えほんのへや	・保護者による読み聞かせを実施した。(月に1~2回) ・人形劇鑑賞(2月)	実施できた	楽しさが保護者に広がり、『絵本サークル』を立ち上げることとなった。
⑤ ・ その他	保護者やボランティアによる絵本の読み聞かせ 人形劇鑑賞	まい幼稚園	通年	まい幼稚園絵本サークル 舞小学校えほんのへや 人形劇すまいる(岸和田市サークル)	・まい幼稚園絵本サークル(学期に1回) ・舞小学校えほんのへや(3月) ・人形劇すまいる(2月)	参加人数も多く、好評を博した	友だちのお母さんや地域の方等いろいろな人にお話を聞かせてもらう機会が多く、子どもたちだけでなく、教師も一緒に楽しみ、刺激を受けることができた。
⑥	図書館見学	尾崎幼稚園	通年	図書館見学・貸出体験	・毎月図書館に行き、団体貸出しを利用。 ・館内でのマナーや、貸し出しの仕方など知る機会となっている。また、さまざまな絵本との出会いを通してお気に入りの1冊を見つけるようになってきている。	周知徹底を図ることができた	
⑥	図書館見学	はあとり幼稚園	11月6日	図書館見学	・4歳児 41名 ・図書館の利用の仕方を知り、図書館に親しみをもつ。	実施できた	

⑥	図書館見学	まい幼稚園	#####	図書館見学・貸出体験	<ul style="list-style-type: none"> ・貸出体験 4歳児55名 園児:各1冊ずつ ・貸出 教師:クラス用に20冊くらい ・図書館の楽しさや利用の仕方を知る。(11月11日) 	実施できた	<p>図書館利用を楽しみ「また、行きたい。」と期待の声があがるが、徒歩で通えない為、家庭から利用してもらえるようにクラス便りで知らせる。</p>
⑨	未就園児への読書啓発	全園	毎月		<ul style="list-style-type: none"> ・未就園児にあった絵本や紙芝居を選択し、読み聞かせをおこない、大切さを伝えている。 	実施できた	<p>絵本・紙芝居・ペーパーサーなどを使って親子で楽しくお話を聞けるように工夫した。</p>
⑨	未就園児への読書啓発	まい幼稚園			<ul style="list-style-type: none"> ・親子登園時にブックスタート事業紹介 	実施できた	
⑩	家庭読書の周知	全園	毎週末		<ul style="list-style-type: none"> ・毎週末に絵本貸出しをしている。家庭でも絵本を親子で見たり、触れ合えるように年度初めには、絵本を一緒に見たり、読み聞かせたりする大切さについて啓発する手紙を配布した。また、絵本貸出しの際には、『保護者の一言』を書くカードと一緒に持ち帰り、子どもの様子やつぶやきなど記入してもらっている園もある。 ・読書週間については園だよりにて保護者に知らせることができた。 	もっと実施回数を増やすべきだった	<p>行事予定の中に『家庭読書の日』を毎月いれて周知徹底できるようにしていきたい。</p>

施設等 小学校

計画P12~14

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または自由に記述 両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が〇〇した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
②	学校図書館の環境整備	上荘小学校	1学期	新たなくつろぎスペースの設置	畳を増やした。	実施できた	
②	学校図書館の環境整備	全小学校	適宜	おすすめ本の展示	季節や新刊、人気のあるものなどテーマ別のおすすめの本や掲示物を展示するコーナーを設置した。	実施できた	
④	読書啓発活動	全中学校	春・秋	読書週間	読書週間では、教師や委員会役員のおすすめの本を紹介したり、貸出できる本を増やす、また、読み聞かせを行うなどイベントをおこなっている。	実施できた	
⑤	児童・生徒の読書の実態調査	全小学校	4月	実態調査	全国学力・学習状況調査の児童質問紙の項目に読書に関する質問があり、その結果について分析を行い、読書推進の取組みに活かした。	実施できた	
⑤	児童・生徒の読書の実態調査	桃の木台小学校	年度末	実態調査	年度末に読書に関するアンケートを行い、委員会から結果を報告している。	実施できた	
⑪	家庭読書の推進	全小学校	毎月	図書館だよりの発行	定期的に図書館だよりを発行し、読書推進を図るとともに、毎月23日の家庭読書の日の周知を図るとともに、おすすめの本を紹介するなど家庭での読書推進を図った。	実施できた	

施設等 中学校

計画P12~14

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または自由に記述 両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が〇〇した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
②	学校図書館の環境整備	貝掛中学校	1学期	新たなくつろぎスペースの設置	座布団を用意し、床に敷いた。	実施できた	
②	学校図書館の環境整備	尾崎中学校	1学期	新たなくつろぎスペースの設置	カーペットを敷いた。	実施できた	
②	学校図書館の環境整備	全中学校	適宜	おすすめ本の展示	季節や新刊、人気のあるものなどテーマ別のおすすめの本や掲示物を展示するコーナーを設置した。	実施できた	
④	読書啓発活動	全中学校	春・秋	読書週間	読書週間では、教師や委員会役員のおすすめの本を紹介したり、貸出できる本を増やす、また、読み聞かせを行うなどイベントをおこなっている。	実施できた	
④	読書啓発活動	鳥取東中	読書週間	読書週間	全校一斉読書の日を決め、50分(授業1コマ)読書に取り組んでいる。	実施できた	
⑤	児童・生徒の読書の実態調査	全小学校	4月	実態調査	全国学力・学習状況調査の児童質問紙の項目に読書に関する質問があり、その結果について分析を行い、読書推進の取組みに活かした。	実施できた	
⑤	児童・生徒の読書の実態調査	飯の峯中	2学期	実態調査	朝の読書についてのアンケートを行い、朝の読書充実に活かしている。	実施できた	
⑪	家庭読書の推進	全中学校	毎月	図書館だよりの発行	定期的に図書館だよりを発行し、読書推進を図るとともに、毎月23日の家庭読書の日を周知を図るとともに、おすすめの本を紹介するなど家庭での読書推進を図った。	実施できた	

施設等 高等学校

計画P14~15

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または自由に記述 両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が〇〇した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
①	図書館の利用を増やす。	図書館	通年	泉鳥取高校	月1回図書館通信を、年1回patioを発行した。POPを置いたり、季節や行事ごとにレイアウトを変更した。	実施できた	
②	授業で本を利用してもらおう。	図書館	通年	泉鳥取高校	授業内容の本が図書館にあること、教員も図書館で本を借りているということをアピールしてもらった。	実施できた	
③	授業での利用を増やす。	図書館	通年	泉鳥取高校	授業計画から一緒にすすめ、1年生全クラスプレゼンの授業を行った。	実施できた	
④	教員との連携。	図書館	通年	泉鳥取高校	常に授業内容と関連本を把握し、レファレンスを通じて、生徒及び保護者対応やスキルアップなど様々な要求に対応した。また、教員も楽しめる本を紹介した。	実施できた	
⑤	学習支援。	図書館	通年	泉鳥取高校	テスト期間中、教員と和大学生による勉強会を行った。学習室としては、朝、昼、放課後と開放している。	実施できた	
⑥	読み聞かせ。	図書館	通年	泉鳥取高校	生徒による読み聞かせを行った。生徒、教員が参加した。	実施できた	
⑦	生徒保護者への貸し出し。	図書館	通年	泉鳥取高校	生徒を通じ貸し出しを行う。懇談会の時などは直接貸し出した。	実施できた	
⑧	中学生への開放。	図書館	通年	泉鳥取高校	希望はなかった。	実施できなかった	
⑨	進路指導。	図書館	通年	泉鳥取高校	1年生から進路について考えるよう、日頃の雑談やレファレンスから興味があるものを察知し、個々の生徒や学年に合わせ本を提供した。	実施できた	
⑩	「家族読書の日」広報。	図書館	通年	泉鳥取高校	カウンターにポスターを貼り、アピールした。	実施できた	

施設等 図書館

計画P15~18

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または自由に記述 両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が〇〇した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
②	本の置き方・紹介の仕方について工夫をします。	図書館	8月~		初任者研修の教諭に、名前入りのおすすめ本の紹介カードを書いてもらい、館内に掲示している。		
④	図書館の本を使う子ども向き行事(工作教室等)を行います。	視聴覚室	8月19 (火)	工作教室	小学生32名が参加して、貝殻と紙粘土を使った工作をした。(講師・自然と本の会)	参加人数も多く、好評を博した	本への関心につなげることができなかった。
④	図書館の本を使う子ども向き行事(工作教室等)を行います。	視聴覚室	11月3日	工作教室	未就学児の親子と小学生計27組が参加して、どんぐりや松ぼっくりを使った工作をした。(講師・自然と本の会)	参加人数も多く、好評を博した	本への関心につなげることができなかった。
⑤	子どもの興味を喚起する企画を実施します。	図書館	7月28 日、29日	一日図書館員	毎年夏休みに行っている、小学4年~6年対象の図書館員体験行事。各日6名、計12名の定員もすぐに埋まった。	参加人数も多く、好評を博した	
⑤	子どもの興味を喚起する企画を実施します。	図書館	3月~春 休み中	本となかよし	西鳥取小学校3年生が、国語教材の「書評作り」でできた書評を、その本とともに展示した。		親子で来館し、自分の作品を親に見せる風景が見られた。
⑤	子どもの興味を喚起する企画を実施します。	図書館	4月~春 休み中	本となかよし	尾崎幼稚園の園児が、1年間の図書館利用のお礼と、各年齢のおすすめ本をリストアップしたものを掲示。	実施できた	
⑥	来館しない子どもや大人が、図書館のサービスに触れる機会を作るため、イベント活動を行います。	おはなしのへや	5月5日 (祝) 11時 14時	おはなし会スペシャル	腹話術、パネルシアター、マジックなど、子どもの日フェスティバルの一環として、特別なおはなし会を開催。 1回目子ども37名、大人28名 2回目子ども30名、大人17名 計112名	参加人数も多く、好評を博した	

⑥	来館しない子どもや大人が、図書館のサービスに触れる機会を作るため、イベント活動を行います。	おはなしのへや	11月3日	おはなし会スペシャル	図書館誕生日企画の一つとして、マジック、ペープサートなどの特別なおはなし会を開催。子ども21名、大人11名計32名	参加人数も多く、好評を博した	
⑥	来館しない子どもや大人が、図書館のサービスに触れる機会を作るため、イベント活動を行います。	サラダホール和室	3月7日	紙芝居がはじまるよ！(AM、PM 2回開催)	紙芝居サークル花菜、はんなん紙芝居による紙芝居上演会(サラダホールのイベント「さらだぼうる」協賛) AM 38名、PM 26名	参加人数も多く、好評を博した	
⑥	来館しない子どもや大人が、図書館のサービスに触れる機会を作るため、イベント活動を行います。	サラダホールエントランス	9月23日(祝)	読書へのアニマシオン「いわれたとおりやります」	初めての行事「アニマシオン」を行った。午前、午後2回開催し、参加者には家庭読書の日スタンプを1つ押した。2回計子ども18名、大人10名参加。		宣伝勧誘に苦慮したが、参加者には楽しんでもらえた。
⑥	来館しない子どもや大人が、図書館のサービスに触れる機会を作るため、イベント活動を行います。	図書館児童書コーナー	9月23日(祝)	図書館の“カエル”を探せ！	図書館の本棚から「カエル」が登場する本を見つけてもらうイベント。見つけた本は、10月の特集として、1か月展示貸出した。参加者18名、見つけた本350冊以上。		参加者に楽しんでもらえた。
⑦	自動車文庫等の館外での図書館活動の場を生かし、来館しない子どもたちに、図書館サービスをアピールします。	ふれあい号巡回小学校	9月	ブックポストに命名	校内設置のブックポストを「かえるくん」と命名し、ブックポストのモデルチェンジを行った。また、宣伝チラシを配布した。	実施できた	各校の学校司書に協力していただき、十分周知できた。
⑪	本の情報を提供したり、講座を企画します。	視聴覚室	7月8日(火)	選書のための新刊児童書展示会	児童書に興味のある、一般市民と、子ども文庫・学校図書館司書等を対象とした、司書による児童書紹介。参加者19名。	実施できた	紹介した本に予約が多数入り、好評だった。
⑪	本の情報を提供したり、講座を企画します。	視聴覚室	6月13、20、27	楽しい読み聞かせ講座	3回連続講座として開催し、延べ参加者は12名だった。	参加人数が少なかった	
⑬	館内の展示ケースで、色々な図書に関心を持てるような展示をします。	図書館	4月～7月	名著復刻日本児童文学館	明治大正期の児童文学復刻本を展示した。	実施できた	
⑰	家庭読書の日	図書館	通年	スタンプカードの配布と景品交換	家庭読書の日を宣伝し、家での読書の定着を目的としスタンプカードを配布した。スタンプ6個または12個で景品と交換した。	実施できた	景品交換をした人数を把握できなかった。